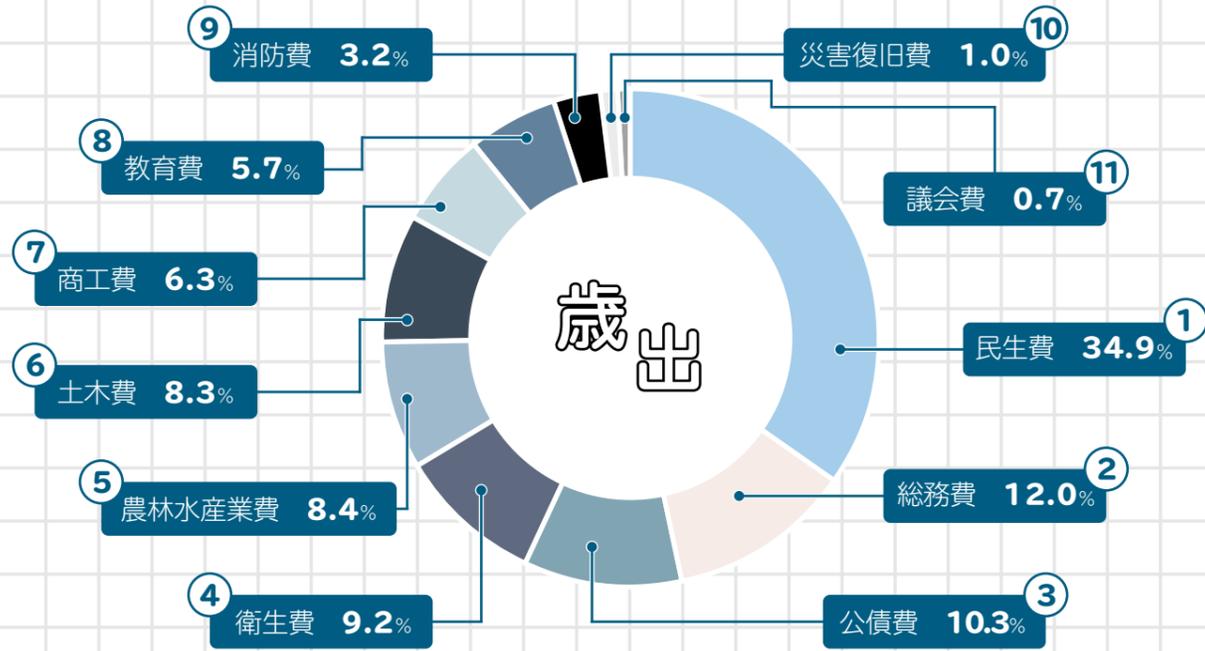


# 歳入歳出差引額 17億2,674万円

一般会計 歳出総額 188億4,804万円(対前年比 ▲8.8%)



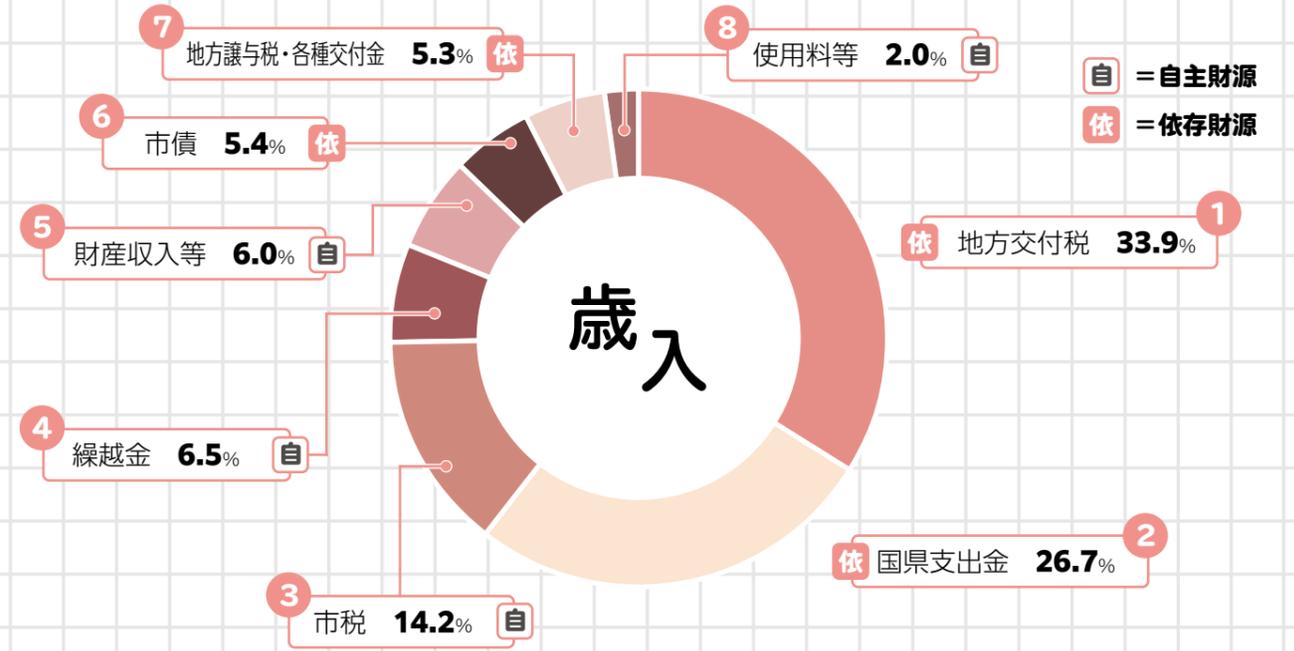
1 民生費	65億7,045万円	(34.9%)	子育て、高齢者、生活保護などの福祉のために使われるお金
2 総務費	22億6,023万円	(12.0%)	庁舎等の財産管理や交通、統計、選挙、徴税などに使われるお金
3 公債費	19億3,967万円	(10.3%)	市の借金を返済するために使われるお金
4 衛生費	17億5,336万円	(9.2%)	ごみ処理や環境整備、健康づくりなどに使われるお金
5 農林水産業費	15億7,984万円	(8.4%)	農林畜産業の振興のために使われるお金
6 土木費	15億5,708万円	(8.3%)	道路や橋、河川、公営住宅などの整備に使われるお金
7 商工費	11億8,571万円	(6.3%)	商工、観光の振興のために使われるお金
8 教育費	10億6,852万円	(5.7%)	教育や文化・スポーツ振興のために使われるお金
9 消防費	6億47万円	(3.2%)	消防活動や防災対策のために使われるお金
10 災害復旧費	1億9,710万円	(1.0%)	災害復旧のために使われるお金
11 議会費	1億3,561万円	(0.7%)	議会運営のためのお金

# 令和3年度決算

企画財政課 財政係  
☎ 22-3204

令和4年第3回市議会定例会(9月)で、令和3年度一般会計および特別会計・企業会計の決算が承認されました。皆さまから納めていただいたお金や国・県から交付されたお金がどのように使われたのかをお知らせします。

一般会計 歳入総額 205億7,478万円(対前年比 ▲6.5%)



依 1 地方交付税	69億7,085万円	(33.9%)	どの地域に住む住民にも一定水準の行政サービスを提供できるよう国から交付されるお金
依 2 国県支出金	54億9,174万円	(26.7%)	特定の事業を行うために国県から交付されるお金
自 3 市税	29億3,234万円	(14.2%)	市民の皆さまから納めていただいた税金
自 4 繰越金	13億3,713万円	(6.5%)	前年から繰り越したお金
自 5 財産収入等	12億3,438万円	(6.0%)	財産収入のほか、寄附金、繰入金、諸収入
依 6 市債	11億230万円	(5.4%)	特定の事業を行うために市が借り入れたお金
依 7 地方譲与税・各種交付金	10億8,954万円	(5.3%)	国税や県税として徴収したものを、国や県が一定の基準により、市に対して譲与・交付するお金
自 8 使用料等	4億1,650万円	(2.0%)	使用料のほか手数料、分担金および負担金

自主財源と  
依存財源の割合

自主財源 市が独自に調達したお金 59億2,035万円

28.7%

71.3%

国や県などから市に入ってくるお金 146億5,443万円

依存財源



# 特別会計と企業会計

**特別会計** 市が特定の事業を行う時に経理を明確にするために一般会計と区別した会計です。

会計名	歳入額	歳出額	差引額
阿蘇山観光事業	7,451万円	7,451万円	0万円
下水道事業	6億1,292万円	6億1,085万円	207万円
国民健康保険事業	36億7,251万円	35億8,894万円	8,357万円
介護保険事業	36億4,269万円	35億113万円	1億4,156万円
後期高齢者医療事業	4億7,576万円	4億6,568万円	1,008万円
坂梨財産区	2,197万円	932万円	1,265万円
古城財産区	922万円	221万円	701万円
中通財産区	2,496万円	796万円	1,700万円
宮地財産区	4万円	2万円	2万円

**企業会計** 市が経営する企業の会計です。

会計名	歳入額	歳出額	差引額
水道事業	収益的収入額(税抜) 4億6,156万円	収益的支出額(税抜) 4億4,115万円	収益的収支(税抜) 2,041万円
	資本的収入額(税込) 2億192万円	資本的支出額(税込) 3億8,205万円	資本的収支(税込) ▲1億8,013万円
病院事業	収益的収入額(税抜) 29億8,018万円	収益的支出額(税抜) 24億6,784万円	収益的収支(税抜) 5億1,234万円
	資本的収入額(税込) 3億131万円	資本的支出額(税込) 3億5,574万円	資本的収支(税込) ▲5,443万円

# 監査委員の審査意見

審査に付された「健全化判断比率及び資金不足比率」に関し、その算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されている。新型コロナウイルスによる長引く景気低迷により資金不足が生じた事業については、常に歳入の状況を確認するとともに、事業の効率化を含め財源確保に努めること。

**健全化判断比率とは**

地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を4つの指標で判断するものです。

**資金不足比率とは**

公立病院や下水道などの公営企業の資金不足を、事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状態の悪化の度合いを示すものです。

●健全化判断比率

指標名	阿蘇市	黄信号	赤信号
		早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	-	13.29%以上	20.0%以上
②連結実質赤字比率	-	18.29%以上	30.0%以上
③実質公債費比率	<b>8.1%</b>	25.0%以上	35.0%以上
④将来負担比率	<b>47.4%</b>	350.0%以上	-

※①、②は赤字額がないため「-」で表示しています。

※健全化判断比率、資金不足比率は健全化法に基づく数式により算出しています。

●資金不足比率

会計名	阿蘇市	黄信号
		経営健全化基準
水道事業会計	-	20.0%以上
病院事業会計	-	
下水道事業特別会計	<b>6.9%</b>	

※資金不足が生じていない会計は「-」で表示しています。

# 一般会計 令和3年度に実施した主な事業

## 民生費

- 臨時特別給付金事業(子育て世帯、住民税非課税世帯)
- 坂梨保育園移転改修事業(繰越あり)
- 児童福祉事業
- 障害者福祉事業
- 高齢者福祉事業



新しい園舎での利用が始まった坂梨保育園

## 商工費

- 阿蘇山火口二次避難施設整備事業
- 地域振興緊急対策事業(新型コロナウイルス対策)
- 宿泊客誘致緊急対策事業(新型コロナウイルス対策)
- 中岳中央火口園地整備事業
- ふるさと納税事業

## 教育費

- 農村公園あぴか屋外照明改修事業
- 旧古城小学校屋根改修事業
- 新型コロナウイルス感染症対策事業(小・中学校)
- 生涯学習・文化振興事業
- 体育振興事業

## 総務費

- 地方バス運行等特別対策事業
- 光ネットワーク事業
- 一の宮安心安全拠点施設建設事業(繰越あり)



一の宮安心安全拠点施設

## 衛生費

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業
- 予防接種・各種健診事業
- ごみ収集事業

## 農林水産業費

- 農・林道整備事業
- 地籍調査事業
- 多面的機能支払交付金事業
- 中山間地域等直接支払事業

## 土木費

- 市営住宅建設事業(赤水西団地)
- 橋梁維持事業
- 河川掘削等維持事業
- 道路維持・新設改良事業

## 消防費

- 小型動力ポンプ、消防積載車、防火水槽整備事業

## 災害復旧費

- 河川等災害復旧事業
- 農業用施設、林業施設災害復旧事業
- 国指定文化財災害復旧事業